

市民社会フォーラムの方向性

第1日目の発言者

- ビデオ：北京以降のフェミニスト運動を引き継ぎ発展させるとの思いを強くしたーこれまでの女性運動を牽引、亡くなった女性たちの写真に会場から拍手
- 北京行動綱領のレビュー、課題、市民社会フォーラム声明の意味、続く政府間会議に市民社会の声をまとめよう(DAWN: Cai Yiping)

<重視している課題>

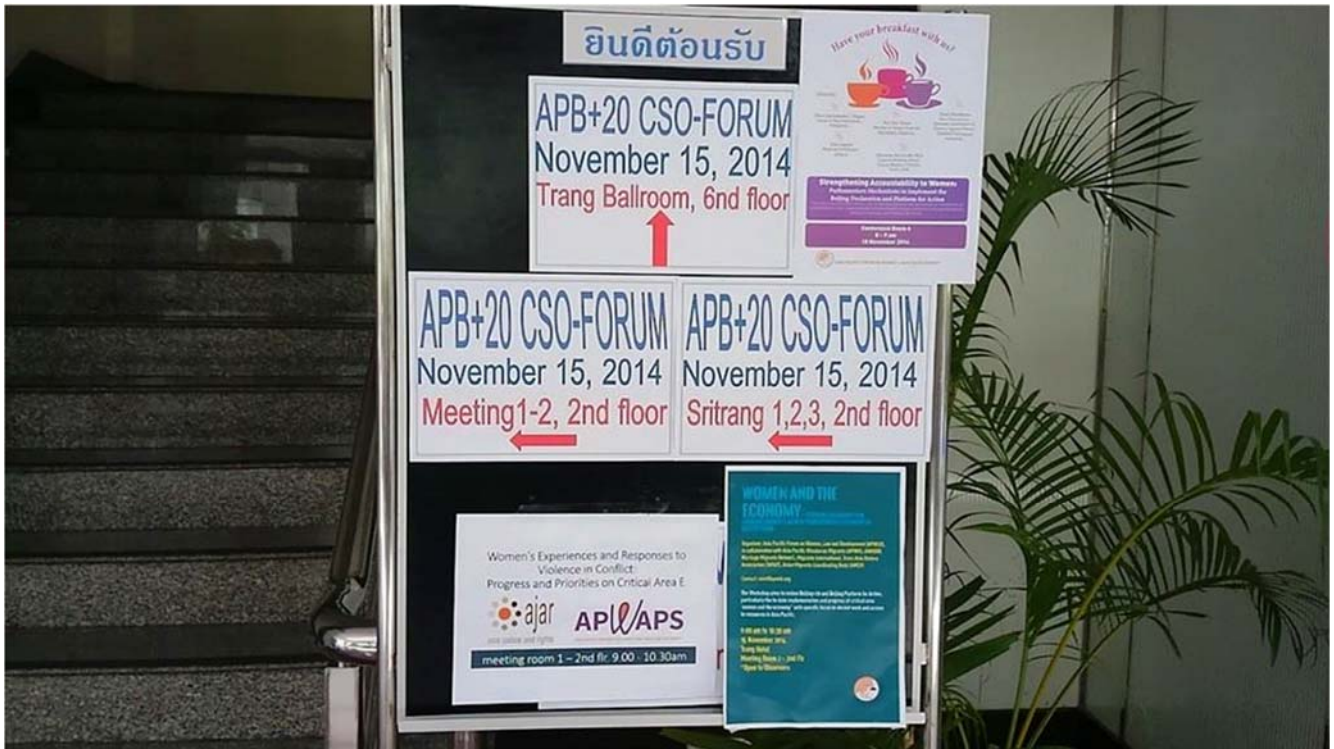
- 闘っている女性たちの証言ー移住労働者、部族間の武力紛争と平和構築、セックスワーカー、性的少数者、障がい者
- 達成できていない課題、新しい課題ーフィリピン(少数民族)、性的マイノリティ、ダリット、ARROW
- アカウンタビリティを高めるーUNESCAP 社会開発部長、UNWomen、東チモール(政府)、インドネシア(VAW)



ティーブレイク



2日目・3日目の会場(トランホテル)



アジア女性資料センター濱田さん撮影

<https://www.facebook.com/AJWRC/photos/pb.104884539605421.-2207520000.1417068545./741080789319123/?type=1&theater>

2日目: 自主的ワークショップ＋コーカス

- ワークショップ、コーカスを通じて、声明の内容をつくる(ファシリテーターの存在)
 - － ワークショップ終了後直ちに内容をまとめて提出
 - ① 主要なメッセージ
 - ② 「市民社会フォーラム声明」へのインプット
 - ③ 政府間会議草案に対する意見
 - － ワークショップ: 北京行動綱領重大問題領域＋残された課題
 - － コーカス: 地域コーカス＋若者コーカス
- ⇒ 草案作成委員会を中心に「市民社会フォーラム声明」にまとめた。



自主ワークショップ

自主ワークショップ 7
女兒とメディア—JAWW報告



自主ワークショップ 7
女兒とメディア



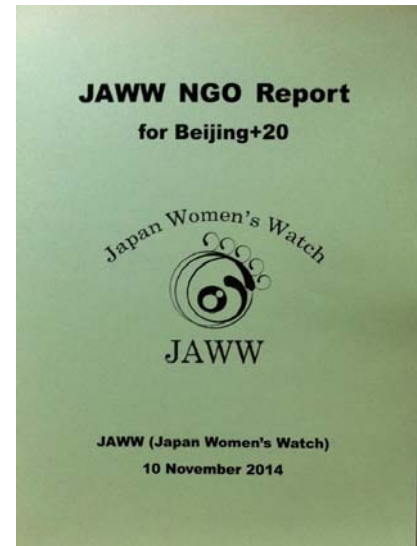
WS7 アジアにおける女性と女児の正当な情報へのアクセスを通じた権利の推進

オーガナイザー:

- JAWW (Japan Women's Watch)
- Media Monitor for Women Network – China
- Pacific Youth Council

市民社会声明へのインプット(JAWWNGONGOレポートから)

- SNSなどを用いた新しいタイプのネット犯罪に対応できる女性と女児の権利を守るための法制度
- ネット犯罪被害女性と女児の保護
- ネット犯罪から守るための権利に関する教育と訓練



3日目 ワークショップ、地域コーカスの報告、意見書の採択、アピール(カンボジア)



北東アジアコーカス



- 周辺的女性に対する暴力
- 女性の経済参加、出産後、ガラスの天井、ワークライフ・バランス
- 女性は依然として不払い労働、ケア労働を担っている
- メディア等を通じてジェンダーステレオタイプが続いている
- 伝統的な性的観念が多様な性的指向の表出を閉ざしている
- 軍事費の増加と平和と安全保障に関する女性の声の不在
- 女性の人権活動家は抑圧やハラスメントにあっている。
- 女性のSRHRに基づく政策がとられていない。

参加5名 ARROW 堀井由香里さんまとめと報告

市民社会フォーラム声明(その1)

- 移住者、先住民族、難民、農村および都市の貧困層、障がい女性、HIV感染者、少数民族、性的少数者(SOGI)の人権が守られていない。
- 北京行動綱領の実施の障壁は、拘束力のあるアカウンタビリティの欠如にある。
- 動きをつくるために5つの正義justiceを実行すること。i)再分配、ii)経済、iii)環境、iv)ジェンダー・性・社会的正義、v)アカウンタビリティ

市民社会フォーラム声明(その2)

優先的関心領域

1. 移住女性
2. 権力における女性＝女性の政治参加
3. 性的およびリプロダクティブ・ヘルス・ライツ
4. HIVの女性と少女
5. 女性と国際的経済枠組み
6. 女性と環境
7. 性的指向、ジェンダー・アイデンティティの表現
8. 女性と女兒に対する暴力
9. 障がいのある女性
10. 女性と武力紛争
11. 農村女性
12. 女性と女兒の情報へのアクセス
13. 女性とメディア
14. 女性の人権と開発アジェンダ

最終日 記念写真撮影 他



アジア女性資料センター濱田さん撮影

<https://www.facebook.com/AJWRC/photos/pb.104884539605421.-2207520000.1417068545./741698562590679/?type=1&theater>

感想

- 多様な参加
- 情報収集と発信
- 課題の提起

